

平成 28 年度学力試験問題の「出題意図」「評価ポイント」について

数 学 [昼間コース 一般入試：前期日程]		
<p>大学入試センター試験でみることができない、問題解決にいたるプロセスをみることに主眼があります。ただ、記述式文章題のみではバランスを欠く恐れがあるので、穴埋め問題も配置してあります。</p>		
	出題意図	評価ポイント
I 一群・二群共通	2次方程式，対数，三角関数等に関する基礎的能力および応用力をみる。	穴埋め問題であるので完全解答を求められるため，正解のみ評価した。
II 一群・二群共通	正四面体において，指定された線分の長さを求められるかをみる。	空間ベクトルの考え方を利用するなどして，指定された線分の長さを求められるかをみた。
III 一群・二群共通	最大公約数，数列，確率に関する基礎的能力および応用力をみる。	穴埋め問題であるので完全解答を求められるため，正解のみ評価した。
IV 一群	曲線と円に関連する図形問題について，基礎的能力および応用力をみる。	放物線上の点Pから円に接線を引くことで作られる四角形の面積を求められるかをみた。また，点Pを動かしたとき，面積の最大値，最小値を正確に求められるかをみた。
V 二群	積分に関する基礎的能力および応用力をみる。	二つの曲線とy軸によって囲まれた部分の面積を，積分の考え方をういて求められるかをみた。